



大阪教育合同労働組合 講師協議会 第2034号 大阪市中央区北浜東1-17 日本ワドデータビル8階 06-4793-0633

# 団結して継続雇用を勝ち取ろう!

## 06雇用獲得第一回闘争委員会開く!

06雇用獲得第一回闘争委員会が、1月十四日、組合事務所で開催されました。山下委員長の「職員組合の賃金体系改善の中で、講師賃金の改善を許さず正採と同じ待遇を勝ち取ろう」と言う力強い挨拶で始まり、闘争の日程、戦術が熱く議論されました。その後、各講師組合員の状況報告を行いました。この頃が雇用確定の最も重要な時期であり、その意味は大きいと考えられます。

### 戦術UPの闘いを組もう!

11月の講師協議会で、昨年の闘いを振り返る中

卒業式がらみの忙しい時期ですが、この頃が雇用確定の最も重要な時期であり、その意味は大きいと考えられます。また、第一回闘争委員会でも、これまで闘争本部でまとめて作成していた雇用要求書を、各講師一人々が自分の雇用要求書を作成し、直接人事担

## 2月講師協議会

2月の講師協議会は第3土曜日に開催します。開催日についての意見はいくつかのパターンを取り入れていくことで、できるだけ多くの人に参加できるようにしていこうということではほぼ一致しました。

### 記

日時 2月18日(土) 午後2時~4時頃  
場所 組合事務所  
議題

- 1) 雇用をめぐる状況について(情報交換)
- 2) その他

者に提出し、提出時に個々の要求を人事担当者にぶつけよう、と提案され、確認されました。

### 雇用要求書を 書くこと

闘争委員会で確認されたように講師組合員がそれぞれに雇用要求書を書きたいと思います。書式を統一して作成、同封しましたので、必要事項を記入して送り返して下さい。闘争本部で別に一覧表を作成します。大阪支部の組合員は例年通り支部の方で書いて下さい。

### 講師登録 2年間有効

12月の府教委定期交渉で当局が明らかにしたところによると、講師登録はかねて組合との約束どおり2年間有効であることが確認されました。また、来年度については、IT登録を実施したい。とのべました。

## 闘争スケジュール

### 本部段階での動き

- 2月始め第2回闘争委員会(府教委に雇用要求書提出、団体交渉)
- 2月中、折衝開始(事務局)
- 3月中頃、第5回闘争委員会(府教委前集会、団体交渉)
- 3月18日、(組合事務所)第6回闘争委員会(座り込み準備)
- 3月24日午後、府教委前集会、座り込み(この時点で全員の雇用が確定しておれば、勝利報告集会にして座り込みは実施しない。)

### 各支部段階での動き

- 各市町村教委、府立学校長に対する雇用交渉の展開
- 1月17日吹田支部 交流会(講師組合員の意向を最終確認し、市教委に要求書提出)
- 1月19日、高槻支部、市教委交渉
- 1月28日、高校支部講師組合員意思統一集会
- 2月中頃、高校支部府教委交渉(帰国生の教育 講師雇用)
- 2月14日、第3回闘争委員会(大阪支部市教委交渉)
- 2月中頃、第4回闘争委員会(堺支部市教委交渉)
- 2月末、八尾支部市教委交渉

### 座り込み闘争で 状況を切り開こう

座り込み闘争を構えた中で雇用獲得闘争も、今年で4回目になるうとしていきます。この間の雇用をめぐる情勢は、短期的には、団塊の世代の退職で有利に展開している部分もありますが、長期的にみれば新採大量採用の中で、講師の首が切り捨てられようとしていることは明らかです。この時期にこそしっかりと闘いを展開しなければなりません。今ここで講師問題解決の糸口を見つけたださなければ、当分問題解決の方向はみつけれないのではないかと思われ

### 採用試験に講師経験を取り入れる?

府教委は定期交渉の中で、採用試験で講師経験を選考の資料に取り入れることについて検討していることを明らかにしました。

現在いくつかの府県で、採用試験に際し、講師経験により一次試験免除などの措置を取っているとありますが、大阪府教委は他府県の動向を見ながら検討していくと言っています。



